



令和7年8月30日(土)

12:30 ~ 16:00 (12:00 開場)

三友サルビアホール (入場無料)

お車でお越しの方は、三友サルビアホール南側駐車場
または松崎小学校グラウンドをご利用ください。

主催：子ども文化祭実行委員会

後援：防府市、防府市教育委員会、防府市文化協会、
(公財)防府市文化振興財団

助成：(公財)エネルギー文化・スポーツ財団

【出演団体】

春日鬼太鼓 / 勝間浦人太鼓
華陽中学校 (塩浜太鼓) / なぎさ之会
防府天満宮 神楽舞 紅わらべ保存会
※五十音順

【ゲスト】

安芸高田市 八千代子ども神楽団
春川市 (大韓民国)

江原青少年カヤグム演奏団
南春川女子中学校ナンタ部
※五十音順

【司会・運営】

ほうふみらい塾のこどもたち

【お問い合わせ】子ども文化祭実行委員会事務局 (防府市文化振興課内 0835-25-2551)

団体紹介

※市内団体は50音順

春日鬼太鼓

大平山のふもとにある春日神社は、古くから悪霊払いと豊作を祝う鬼祭りの風習があります。現在活動している春日鬼太鼓はその風習にあやかり昭和53年につくられました。幼稚園児・小学生20名、中学生・高校生13名で活動しており、年に一度10月に春日神社で行われる「秋の例祭鬼祭り」を発端に、今では地域で行われるイベントや夏祭りなどで演奏しています。



勝間浦人太鼓

平成14年10月に勝間地区子ども会の文化的活動として立ち上げました。毎年防府読売マラソン大会で防府おどりの曲を演奏し、ランナーの皆さんを応援しています。メンバーも卒業とともに入れ替わり、一から出直す気持ちで頑張っております。今回は銭太鼓のみなさんと演奏します。



華陽中学校（塩浜太鼓）

「塩浜太鼓」は、三田尻塩浜で過酷な製塩作業をする浜子たちを癒すために生み出されたもので、中関地区に古くから伝わる伝統芸能の一つです。華陽中学校でも中関塩浜唄の会のご指導のもと、2002年から毎年文化祭においてこの「塩浜太鼓」を演奏しています。今回のステージは、華陽中学生有志による演奏をします。力強い太鼓の響きを、是非お聞きください。



なぎさ之会

なぎさ之会では、日本舞踊の稽古を通して、着物を着て表現することの楽しさと、日本独特の上品さや美しい立ち居振る舞いを自然に身に付けることを目指して、礼儀作法（言葉遣い、姿勢、マナー）や着物を着た美しい身のこなしの稽古に励んでいます。今日は皆様になじみのある曲や童謡、そして長唄の踊りをご披露いたします。



防府天満宮 神楽舞 紅わらべ保存会

神楽舞「紅わらべ」は防府天満宮の梅まつりや勤学祭などで奉納され、手には梅の花を持ち、梅柄の衣装を着て舞うとてもかわいらしい舞です。菅原道真公が5歳の時に詠まれた「美しや紅の色なる梅の花 あこが顔にもつげたくぞある」のお歌に作曲作舞されました。現在小学校1年生から6年生まで12名で日々稽古に励んでいます。中学生OBも指導にあたってくれています。今回はOBも一緒に披露します。



ゲスト 八千代子ども神楽団

昭和58年9月、こども数人が、八千代神楽団に神楽を習ってみたいということから、同年10月に八千代子ども神楽団として発足しました。現在は年中から中学校3年生の13名で週1回熱心に練習を重ねています。一生懸命舞いますので、あたたかいご声援のほどよろしくお願いいたします。



ゲスト かんうょん 江原青少年カヤグム演奏団

韓国・江原道春川市を拠点に伽耶琴（カヤグム）演奏を通じて、散調（サンジョ）や江原道の民謡、作曲などを披露し、国楽の普及と発展に貢献することを目指しています。※カヤグムとは韓国に古くから伝わる12本の弦を持つ横長の弦楽器です。日本の琴に似ていますが弦の数や演奏方法が異なります。



ゲスト みなみちゅんちゅん 南春川女子中学校ナンタ部

南春川女子中学校のナンタ部は、韓国の伝統文化と音楽を愛する生徒たちが自主的に参加し、運営している校内サークルです。韓国の伝統打楽器である太鼓を用いたナンタ（リズム打楽）公演を中心に様々なリズムパターンや打法を習得し、正確なリズムと一糸乱れぬ動きを日々練習しています。観客の心に響く深い音で、すべての人の心が一つになる舞台を目指しています。



ほうふみらい塾

司会・運営

防府市教育“夢”プロジェクト「ほうふみらい塾」は、小学校5年生から中学校2年生までの児童生徒49名が、年間を通して様々な活動に取り組んでいます。こどもが主役で感動のある文化祭を創り上げるため、全力でお手伝いさせていただきます。

